

平成28年度 当初予算要求の概要

局・区名	会計室	要求総額	102	百万円
(対前年度予算 + 21.2 %)				

局区予算要求方針

会計室では、会計事務の適正かつ円滑な運営のため、財務・会計の基盤となる財務会計システムを構築し、安定的稼働に努めるとともに、マイナンバー制度に対応するための改修などシステムの充実に取り組んでいます。

資金運用においては、精度の高い緻密な資金計画をたてることにより、資金状況を的確に把握する一方、金融情勢にも注視するなどリスク管理を徹底した上で、安定的かつより有利な運用に努め、歳入の強化を図っています。

今後も引き続きこれらの取り組みを行うとともに、会計職員としての能力向上に努め、会計事務の制度所管部局として、各所管における適正な事務執行を支援します。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 資金運用による歳入の確保

- より有利な資金運用による歳入の確保
- 取組内容 精度の高い資金計画により、引き続き市の資金需要や収入状況を的確に把握する。さらに余剰資金については、安全性を確保した上でより有利な資金運用を行い、歳入の確保を図る。